

点検整備総括報告書

番号	名 称			電・手動 の区分	※寸法(m) (幅×高)	点検 種別	点 検 実施日	判 定 ランク	備 考	
	河川名等	設備名	水門名						異常の状況(原因等)	処置済み又は要処置事項
GA1- 1	大川	堰堤	排砂門	電動	3.00 × 4.00					
GA1- 2	大川	取水口	流量調整制水門	電動	2.40 × 1.62					
GA1- 3	大川	沈砂池	排砂門	手動	0.60 × 0.70					
GA1- 4	大曲沢	堰堤	排砂門	手動	1.00 × 1.00					
GA1- 5	大曲沢	沈砂池	排砂門	手動	0.60 × 0.73					
GA1- 6	駒ヶ沢	堰堤	排砂門	手動	0.60 × 0.50					
GA1- 7	末崎川	堰堤	排砂門	電動	2.00 × 2.10					
GA1- 8	末崎川	取水口	流量調整制水門	電動	1.20 × 0.90					
GA1- 9	猫足又沢	堰堤	排砂門	電動	2.00 × 2.75					
GA1- 10	猫足又沢	取水口	流量調整制水門	電動	1.20 × 1.50					
GA1- 11	猫足沢	暗渠	排砂門	手動	1.00 × 1.80					
GA1- 12	向井又沢	暗渠	排砂門	手動	1.00 × 2.10					
GA1- 13	小宿沢	暗渠	排砂門	手動	1.00 × 1.70					
GA1- 14	大宿沢	暗渠	排砂門	手動	1.00 × 2.05					
GA1- 15	向井ノ沢	堰堤	No.1排砂門	電動	2.00 × 4.00					

※ 判定ランク凡例 A:異状なし、B:要調査、C:要改修

※ 除塵設備(GA1-34)の「寸法」は水路幅×水路高、水門は有効幅(純径間)×有効高である。

点検整備総括報告書

番号	名 称			電・手動 の区分	※寸法(m) (幅×高)	点検 種別	点 検 実施日	判 定 ランク	備 考	
	河川名等	設備名	水門名						異常の状況(原因等)	処置済み又は要処置事項
GA1- 16	向井ノ沢	堰堤	No.2排砂門	電動	2.00 × 4.00					
GA1- 17	向井ノ沢	取水口	流量調整制水門	電動	2.80 × 2.80					
GA1- 18	向井ノ沢	取水口	No.1除塵機	電動	3.50 × 4.00					
GA1- 19	向井ノ沢	取水口	No.2除塵機	電動	3.50 × 4.00					
GA1- 20	向井ノ沢	取水口	No.3除塵機	電動	3.50 × 4.00					
GA1- 21	二ノ又沢	堰堤	排砂門	手動	3.05 × 1.60					
GA1- 22	軽松沢	堰堤	排砂門	電動	2.50 × 2.50					
GA1- 23	軽松沢	取水口	制水門	手動	1.20 × 1.31					
GA1- 24	軽松沢	沈砂池	排砂門	手動	0.60 × 0.70					
GA1- 25	軽松沢取水路	余水吐	制水門	電動	2.00 × 2.30					
GA1- 26	軽松沢取水路	余水吐	排砂門	電動	0.40 × 0.45					
GA1- 27	逆川	堰堤	排砂門	電動	3.00 × 2.00					
GA1- 28	逆川	堰堤	流量調整制水門	電動	0.67 × 0.55					
GA1- 29	逆川	揚水所	逆流防止制水門	手動	0.40 × 0.35					
GA1- 30	岩洞ダム	余水吐	No.1制水門	電動	5.00 × 2.60					
GA1- 31	岩洞ダム	余水吐	No.2制水門	電動	5.00 × 2.60					

※ 判定ランク凡例 A:異状なし、B:要調査、C:要改修

※ 除塵設備(GA1-34)の「寸法」は水路幅×水路高、水門は有効幅(純径間)×有効高である。

点検整備総括報告書

番号	名 称			電・手動 の区分	※寸法(m) (幅×高)	点検 種別	点 検 実施日	判 定 ランク	備 考	
	河川名等	設備名	水門名						異常の状況(原因等)	処置済み又は要処置事項
GA1- 32	岩洞ダム	取水口	シンダーゲート	電動	3.70 × 17.85					
GA1- 33	岩洞ダム	取水口	制水門	電動	3.41 × 2.60					
GA1- 34	岩洞ダム	取水口	スクリーン(主)	電動	2.97 × 2.50					
GA1- 35	岩洞ダム	取水口	スクリーン(副)	電動	2.97 × 2.50					
GA1- 36	岩洞第一	排砂路	排砂弁	手動	Φ 0.80					
GA1- 37	岩洞第一	水圧鉄管	水密扉	電動	1.00 × 1.51					
GA1- 38	岩洞沢	維持放流設備	制水弁	手動	Φ 0.3					
GA1- 39	岩洞沢	維持放流設備	放流弁	手動	Φ 0.3					
GA1- 40	岩洞ダム	浮標								
GA2- 1	岩洞第二	第一号暗渠	排砂弁	手動	Φ 0.25					
GA2- 2	岩洞第二	水槽(発電)	制水門	電動	3.00 × 4.00					
GA2- 3	岩洞第二	水槽(農水)	制水門	電動	1.50 × 1.50					
GA2- 4	岩洞第二	水槽	排砂門	電動	0.70 × 0.81					
GA2- 5	岩洞第二	放水路	ドラフト制水門	電動	4.17 × 1.46					
GA2- 6	岩洞第二	放水路	制水門	電動	2.00 × 4.00					
GA2- 7	岩洞第二	導水路(農水)	制水門	手動	0.50 × 0.70					

※ 判定ランク凡例 A:異状なし、B:要調査、C:要改修

※ 除塵設備(GA1-34)の「寸法」は水路幅×水路高、水門は有効幅(純径間)×有効高である。

点 検 整 備 報 告 書 (甲)

設備番号	
設備名	
点検日	

1. 判定ランク

2. 総合所見

3. 異常の状況

異常の状況（原因等）	処置済み又は要処置事項

注 （1）総合所見には点検結果を総括的に記述するとともに、必要に応じて今後の改修における留意点を記述すること。

（2）判定ランク欄には、以下の凡例で記入すること。

A・・・機能上は問題なく、現状維持で対応できるもの

B・・・機能上は問題ないが、精密な調査を要するもの

C・・・改修を要するもの

（3）異常の状況は、水門（除塵）設備点検票の区分、点検部位、点検項目毎に点検結果、原因等を記載すること。

（4）異常の状況について、次ページに写真を添付し、コメントを記載すること。

点 検 整 備 報 告 書 (乙)

設備番号 GA〇-〇〇 設備名 〇〇〇〇水門

<p>写真添付</p>	<p>不具合内容について、コメントを記載。</p>
<p>写真添付</p>	<p>不具合内容について、コメントを記載。</p>
<p>写真添付</p>	<p>不具合内容について、コメントを記載。</p>
<p>写真添付</p>	<p>不具合内容について、コメントを記載。</p>

水門設備点検票(精密点検)

水門設備番号	
水門設備名	
点検年月日	
天候・気温	
点検者	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
扉体	全般	清掃状態	目視	①越流部、扉体内水密部、ローラ部、ヒンジ部及び戸溝内に流木、ゴミ、土砂等がないこと。 ②ひどい汚れ、ロープ油等の付着がないこと。 ③水生物の付着がないこと。	
		戸当たりとの相対寸法	目視	戸溝幅と扉体端部が互いにせり合うことなく開閉が行えること。	
		作動状況、振動、異音	目視、聴音	①開閉に支障がないこと。 ②操作中に異常な振動、音がないこと。	
		片吊り	目視	開閉に支障がないこと。	
		変形、たわみ	目視	異常な変形、たわみがないこと。	
		摩耗、腐食	目視	摩耗、腐食が著しくないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	主桁、補助桁	変形、たわみ	目視	異常な変形、たわみがないこと。	
		板厚の減少	目視	腐食摩耗が著しくないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		水抜孔の状態	目視	水抜孔が閉塞されていないこと。	
	スクリュープレート	変形、たわみ	目視	異常な変形、たわみがないこと。	
		板厚の減少	目視	腐食摩耗が著しくないこと。	
		継手部の漏水	目視	漏水がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
	支承部 (ローラ、軸等)	給油	目視	適当な潤滑油があり、正常な潤滑状態であること。	
		損傷、摩耗	目視	損傷、摩耗がなく、開閉動作中に異常がないこと。	
		作動状況、異音	目視、聴音	①開閉して回転させるか、手動で回転させることができること。 ②異音がしないこと。	
	シープ	給油	目視	適当な潤滑油があり、正常な給油状態であること。	
		損傷、摩耗	目視	損傷、摩耗がないこと。	
		作動状況、異音	目視、聴音	①開閉して回転させるか、手動で回転させることができること。 ②異音がしないこと。	
	水密部 (水密ゴム)	漏水	目視	漏水がないこと。	
		劣化、損傷、変形、摩耗	目視	異常がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
扉体	水密部	ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	バイパスバルブ	作動状況	目視、聴音	①開閉に支障がないこと。 ②操作中に異音がないこと。	
		損傷、変形、摩耗、腐食	目視	異常がないこと。	
	整流板	作動状況	目視、聴音	①開閉に支障がないこと。	
		損傷、変形、摩耗、腐食	目視	異常がないこと。	
戸当り・固定部	全般	清掃状態	目視	①戸溝内に流木、ゴミなどが溜まっていないこと。 ②敷戸当りに土砂等の堆積がないこと。 ③水生物の付着がないこと。	
	ローラール側部戸当り (側部、上部水密板)	損傷、摩耗等	目視	損傷、腐食、摩耗がないこと。	
		変形	目視	ゲートの操作に支障がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		漏水	目視	漏水がないこと。	
	敷金物 (底部水密板)	損傷、摩耗等	目視	損傷、腐食、摩耗がないこと。	
		変形	目視	ゲートの水密に支障がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		漏水	目視	漏水がないこと。	
開閉装置	全般	清掃状態	目視	①巻上機に工具等の小物が置かれていないこと。 ②巻上機室内またはピアー上に置いてある道具、物がきちんと整理されていること。 ③ひどい汚れ、異物の付着がないこと。	
		作動状態	目視、聴音	異音、振動がなく円滑に作動していること。	
	電動機	振動・異音	目視、聴音	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		温度上昇	指触 (必要に応じて温度測定)	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		電流値	電流計	①通常の電流値に比べ大幅な変動がないこと。 ②モータ銘板の定格電流値以下であること。	
		電圧値	電圧計	定格電圧に対し±10%以内であればよい。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計	1MΩ以上であること。	
		接地抵抗	接地抵抗計	300V を超える 10Ω 300V 以下 100Ω 以下であること。	
	制動機構	作動状況	目視、聴音	停止の押釦後 0.1～0.5 秒で停止すること。	
		ライニング塵粉	目視	ライニングの摩耗粉が著しく飛散していないこと。	
		ライニング損傷	目視	ライニングに割れ、傷等がみられないこと。	
		ブレーキドラム (板)の摩耗等	目視	変形、摩耗、損傷がないこと。	
		ライニング間隙	目視 (必要に応じて測定)	異常がないこと。	
		油量、油質	油面計、目視	変質がなく、既定量が入っていること。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
開閉装置	電磁クラッチ	作動状況	目視、聴音	連結、解放時に異常（スリップ、連れ回り）がないこと。	
		ブラシの状態	目視、測定	長さが 10mm 以上で、十分な接触圧があること。	
		絶縁抵抗	測定	1MΩ 以上であること。	
		電圧値	測定	過励磁 DC110～200V、保持 DC24～36V であること。	
	減速装置	油量、油質	油面計、目視	変質がなく、既定量が入っていること。	
		異音・振動	目視、指触	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	停止装置 （リミットスイッチ）	作動状況	動作	正常に作動すること。	
		配線の状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	手動装置	作動状況	動作	切替えができ、かつ手動で操作できること。	
	休止装置	作動状況	動作	円滑に作動させることができること。	
	自重降下装置	作動状況	動作	切替ができ、かつ円滑に作動させることができること。	
	歯車 （ワイヤーロープ式）	歯当り	目視	PCD 付近で歯筋方向に 50%以上の当りがないこと。	
		噛合い	目視	片当りや歯先及び歯底付近に強い当りがないこと。	
		歯こぼれ、損傷、摩耗	目視	歯面に損傷、摩耗がないこと。	
	軸、軸受 （ワイヤーロープ式）	損傷	目視	傷、亀裂がないこと。	
		偏心、まがり	目視、ダイヤゲージ	著しい芯振れがないこと。	
		摩耗	目視	著しい摩耗がないこと。	
		異音、振動	目視、指触	通常運転時に比べ、大幅な変化がないこと。	
		温度上昇	指触	通常運転時に比べ、大幅な変化がないこと。	
		給油状態	目視	軸受側面に油がにじんでいること。	
	ワイヤーロープ （ワイヤーロープ式）	取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		給油状態	目視	ロープ 表面に油気があること。	
		異物付着	目視	ゴミ、砂塵等が付着していないこと。	
		素線切断	目視	ロープ 1 よりの間において、素線切れが素線数の 10%以内であること。	
		摩耗	目視、ノギス	ロープ 直径の減少が呼称径の 7%以内であること。	
		変形	目視	①ストランド又は素線が不規則に飛び出したもの、部分的に膨れているところがないこと。 ②キンクしていないこと。	
	ワイヤーロープ 端 末 （ワイヤーロープ式）	発錆	目視	発錆している場合は錆を除去し、素線の直径の減少がないこと。	
		ロックナットの緩み	目視、テストハンマ	緩みがないこと。	
		ロープ の長さ	目視	ゲート全開時にロープ に適度の緩みがあること。	
	スピンドル （スピンドル式）	ソケットピン	目視	ソケットピン及び割ピンに緩み、脱落がないこと。	
		給油状態	目視	スピンドル下歯面にグリースが付着していること。	
		異物付着	目視	異物が付着していないこと。	
	スピンドル （スピンドル式）	曲がり	目視	スピンドルに曲がりがないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
開閉装置	スピンドル (スピンドル式)	摩耗	目視	歯元の摩耗が歯厚の 30%未満であること。	
		中間振止め	目視	破損、変形がないこと。	
		吊ピン、吊元の状態	目視	破損、変形がないこと。	
		継手ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	ラック (ラック式)	給油状態	目視	ラックピン下面にグリスが付着していること。	
		異物付着	目視	異物が付着していないこと。	
		曲がり	目視	ラック棒に曲がりがないこと。	
		摩耗	目視、ノギス	ラックピンの摩耗が元径の 10%未満であること。	
		中間振止め	目視	破損、変形がないこと。	
		吊ピン・吊元の状態	目視	破損、変形がないこと。	
		取付ボルトナットの緩み・脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと ②脱落、破損がないこと	
機側操作盤	全般	清掃状態	目視	①監視窓の汚れ、破損がないこと。 ②昆虫や小動物等がないこと。	
		内部乾燥	目視、指触	結露がなく、乾燥していること。	
	配線	端子取付状態	目視、ドライバ	ドライバ等にて緩みがないこと。	
		配線状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	表示灯	外観	目視	外部に損傷がないこと。	
		点灯・消灯状態	操作	ランプテストの押釦を押して点灯すること。	
	開度計	外観	目視	ひび割れや損傷がないこと。	
		作動状態	目視	機械式開度計の指示値と開度指示計の指示値が合致していること。	
	電磁開閉器	作動状態	目視	開閉操作を正常に行うことができること。	
		振動、異音	聴診	振動、異音がないこと。	
		接点	目視	接点部に変形や異色（黒ずみ）がないこと。	
	補助リレー	作動状態	目視	開閉操作を正常に行うことができること。	
		振動、異音	聴診	振動、異音がないこと。	
	3E リレー	作動状態	操作	テスト釦を押して、確実に作動すること。	
	サーマルリレー	作動状態	操作	テスト釦を押して、確実に作動すること。	
	押ボタン	作動状態	操作	各種操作を行い、確実に作動すること。	
	凍結防止ヒータ	導通状態	テスター	断線していないこと。	
塗装	扉体	塗装状態	目視、計測	①発錆、膨れ、剥離、亀裂、脆化がないこと。	
	固定部、戸当り				
	開閉装置				
	機側操作盤				
	その他				
その他	基礎コンクリート	コンクリートの状態	目視	目視で劣化、亀裂、凍害がみられないこと。	
		漏水	目視	目視で漏水がないこと。	
		アンカー部の状態	目視	目視で劣化、亀裂、凍害がみられないこと。	
	水位計	外観	目視	①ケーブルに損傷、潰れがないこと。 ②検出器に泥の付着、腐食等がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
その他	水位計	作動状態	計測	計測値と実測値が合致していること。(共通) 計測値と盤表示が一致し、計測値変化によるゲート制御が正常に行われること。	
備 考					

※1 判定の欄には異常がないときは「✓」、異常があるときは「×」を記入し、その内容を備考欄に記載すること。

※2 塗装状態の欄には「機械工事塗装要領(案)・同解説」による判定を記入するものとする。

除 塵 設 備 点 検 票

除塵設備番号	
除塵設備名	
点検年月日	
天候・気温	
点検者	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
レーキ	全般	清掃状態	目視	①レーキ、スクリーン上に塵芥、流木が絡まっていないこと。 ②水生物の付着がないこと。	
		レーキ、チェーン、スクリーンの相対寸法	目視	レーキの運転が円滑に行えること。	
		作動状況、振動、異音	目視、聴音	①レーキの運転に支障がないこと。 ②操作中に異常な振動、音がないこと。	
		摩耗、腐食	目視	摩耗、腐食が著しくないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		塗装状態	目視	発錆、膨れ、剥離、亀裂、脆化がないこと。	
	レーキ主桁	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
	レーキ爪	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
	レーキ取付部	変形、破損	目視	異常な変形、破損がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと	
ガイド金物	全般	清掃状態	目視	①ガイド金物に塵芥、流木が絡まっていないこと。 ②レーキ用チェーン回転部に水生物の付着等がないこと。	
		ガイド金物と土木構造物、操作台との関係	目視	アサ、固定ボルトに緩みがなく運転が円滑に行えること。	
		振動、異音	目視、聴音	操作中に異常な振動、音がないこと。	
		たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		塗装状態	目視	発錆、膨れ、剥離、亀裂、脆化がないこと。	
	ローラール	摩耗、変形	目視	異常な摩耗、変形がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
	エプロン	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
	アサ金物	変形、破損	目視	異常な変形、破損がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
駆動装置 (除塵機)	全般	整理整頓、清掃状態	目視	装置周辺が整理整頓、清掃してあること。	
		作動状態	目視	①運転に支障がないこと。 ②操作中に異常な振動、音がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハマ	①テストハマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		寒冷対策	目視	冬季に問題なく運転できること。	
	電動機	振動、異音	目視、聴音	通常運転に比べ大幅な変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		電流値、電圧値	電流計、電圧値	①通常の電流値に比べ、大幅な変化がないこと。 ②定格電流値、電圧値以下であること。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハマ	①テストハマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計	許容値内に入っていること。	
		接地抵抗	接地抵抗計	許容値内に入っていること。	
	減速装置	油量	目視	油面計の規定内であること。	
		油質	目視	変質していないこと。	
		振動、異音	目視、聴音	通常運転に比べ大幅な変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハマ	①テストハマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	伝導チェーン	潤滑状態	目視、指触	油分があり、静かに伝導していること。	
		摩耗、伸び	目視、計測	①著しい摩耗がないこと。 ②チェーンの弛み量が、チェーンスパンの 4%以内であること。	
		クラッチ	目視	①ローが円滑に回転していること。 ②プレート、ピンにクラックがないこと。	
		異物付着	目視	草木、布等が引っ掛かっていること。	
	伝導チェーン sprocket	噛合い状態	目視、ノギス	歯の側面が削られているようなことがなく、一様な歯当りであること。	
		摩耗	目視、ノギス	歯幅が痩せていないこと。	
	軸、軸受	破損	目視	傷、亀裂がないこと。	
		偏心、曲がり	目視、ダイヤルゲージ	著しい芯振れがないこと。	
		摩耗	目視	著しい摩耗がないこと。	
		異音、振動	目視	通常運転に比べ大幅な変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転に比べ大幅な変化がないこと。	
		給油状態	目視	軸受面に油がにじんでいること。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハマ	①テストハマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	テークアップ装置	張り装置の緩み	目視、指触	張力が左右均等であること。	
		軸受の破損	目視	傷、亀裂がないこと。	
		腐食	目視	錆の発生がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
駆動装置 (除塵機)	レーキ用チェーン	潤滑状態	目視、指触	油分があり、静かに伝導していること。	
		摩耗伸び	目視、計測	①著しい摩耗がないこと。 ②チェーンの伸びが、通常基準長の 2%以内であること。	
		異物付着	目視	①塵芥、流木等が引っ掛かっていること。 ②水生物の付着がないこと。	
	レーキ用チェーンスプロケット	噛合い状態	目視	①歯の側面、歯底が削られているようなことがなく、一様な歯当りであること。	
		摩耗	目視	歯幅、歯底が痩せていないこと。	
保護装置 (除塵機)	全般	機器の作動状態	目視	正常に作動すること。	
		配線状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	過負荷防止装置	過負荷継電器の作動状態	目視	テスト釦を押して確実に作動すること。	
		トルクリミットの調整	目視	調整ボルトが緩んでいなくて、合いマーク位置が初期位置にあること。	
	定位置停止装置	機器の作動状態	目視	スイッチ蹴り金物が、スイッチのローを押していること。	
	非常停止装置	作動状況	目視	押釦を押したとき、運転中の除塵設備が確実に停止すること。	
	積算時間計	作動状態	目視	計器が作動していること。	
フライト	全般	清掃状態	目視	フライト、フライト取付部に塵芥、小枝等が絡まっていること。	
		フライト桁、チェーンローレールの相対寸法	目視	フライトの運転が円滑に行えること。	
		作動状況	目視、聴音	①フライトの運転に支障がないこと。 ②操作中に異常な振動、音がないこと。	
		摩耗、腐食	目視	摩耗、腐食がないこと。	
	フライト桁	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
	フライト取付部	変形、破損	目視	異常な変形、破損がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
コンベア用フレーム	全般	清掃状態	目視	塵芥、流木等が絡まっていること。	
		コンベアフレームと土木構造物との関係	目視	アンカ、固定ボルトに緩みがなく、運転が円滑に行えること。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		溶接部の亀裂	目視	溶接割れがないこと。	
	ローレール	摩耗、変形	目視	①異音を発することなく運転ができること。 ②レール上面に大きな凹み、傷がないこと。	
		溶接部の亀裂	目視	溶接割れがないこと。	
	コンベア底板	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
	スカート	たわみ、変形	目視	異常なたわみ、変形がないこと。	
	アンカ金物	変形、破損	目視	異常な変形、破損がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
駆動装置 (コンベア)	全般	整理整頓、清掃	目視	装置周辺が整理整頓、清掃してあること。	
		作動状態	目視、聴音	①運転に支障がないこと。 ②操作中に異常な振動、音がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと	
	電動機	振動、異音	目視、聴音	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		電流値、電圧値	電流計、電圧値	①通常の電流値に比べ、大幅な変化がないこと。 ②定格電流値、電圧値以下であること。	
		取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		絶縁抵抗	絶縁抵抗計	許容値内に入っていること。	
		接地抵抗	接地抵抗計	許容値内に入っていること。	
	減速装置	油量	目視	油面計の規定内であること。	
		油質	目視	変質していないこと。	
		振動、異音	目視、聴音	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大きな変化がないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	伝導用チェーン	潤滑状態	目視、指触	油分があり、静かに伝導していること。	
		摩耗伸び	目視、計測	①著しい摩耗がないこと。 ②チェーンの弛み量が、チェーンパンの 4%以内であること。	
		異物付着	目視	草木、布等が引っ掛かっていること。	
	伝導用チェーン プロケット	噛合い状態	目視、ノギス	歯の側面が削られているようなことがなく、一様な歯当りであること。	
		摩耗	目視、ノギス	歯幅が痩せていないこと。	
	軸、軸受	破損	目視	傷、亀裂がないこと。	
		偏心、曲がり	目視、ダイヤルゲージ	著しい芯振れがないこと。	
		摩耗	目視	著しい摩耗がないこと。	
		異音、振動	目視	通常運転時に比べ、大幅な変化がないこと。	
		温度上昇	指触（必要に応じて温度測定）	通常運転時に比べ、大幅な変化がないこと。	
		給油状態	目視	軸受面に油がにじんでいること。	
	テークアップ装置	取付ボルトの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
		張り装置の緩み	目視、指触	張力が左右均等であること。	
		軸受の破損	目視	傷、亀裂がないこと。	
	コンベア用チェーン	腐食	目視	錆の発生がないこと。	
		潤滑状態	目視、指触	油分があり、静かに伝導していること。	
		摩耗伸び	目視、計測	①著しい摩耗がないこと。 ②チェーンの伸びが、通常基準長の 2%以内であること。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
ベア 駆動装置 (コン)	コンベア用チェーン	異物付着	目視	①塵芥、流木等が引っ掛かっていること。 ②水生生物の付着がないこと。	
	コンベア用チェーン スプロケット	噛合い状態	目視	歯の側面、歯底が削られているようなことがなく、一様な歯当りであること。	
		摩耗	目視、ノギス	歯幅、歯底が痩せていないこと。	
保護装置 (コンベア)	全般	機器の作動状態	目視	異常作動を起こさないこと。	
		配線状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	過負荷防止装置	過負荷継電器の作動状態	目視	テスト釦を押して確実に作動すること。	
		トルクリミットの調整	目視	調整ボルトが緩んでいなくて、合いマーク位置が初期位置にあること。	
	非常停止装置	作動状態	目視	押釦を押したとき、運転中の除塵設備が確実に停止すること。	
	インタロック装置	作動状態	目視	一方の操作盤の押釦を押したとき、他方の押釦を押しても設備が動作しないこと。	
	積算時間計	作動状態	目視	計器が作動していること。	
機側 操作盤	全般	清掃状態	目視	監視窓の汚れ、破損がないこと。 昆虫や小動物等がないこと。	
		内部乾燥	目視、指触	結露等がなく乾燥していること。	
	配線	端子取付状態	目視、ドライバ	緩みがないこと。	
		配線状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	表示灯	外観	目視	外部に損傷がないこと。	
		点灯、消灯状態	目視	ランプテスト釦を押して点灯すること。	
	電磁開閉器	作動状態	目視	正常に作動すること。	
		異音、振動	目視、聴音	振動や異音がないこと。	
		接点	目視	接点部に変形や異色（黒ずみ）がないこと。	
	補助リレー	作動状態	目視	正常に作動すること。	
		異音、振動	目視、聴音	振動や異音がないこと。	
	3E リレー	作動状態	目視	テスト釦を押して、確実に作動すること。	
	サーマルリレー	作動状態	目視	テスト釦を押して、確実に作動すること。	
	押ボタン	作動状態	目視	各種操作を行い、確実に作動すること。	
付属設備	全般	機器の作動状態	目視	異常作動を起こさないこと。	
		配線状態	目視	被覆に損傷や断線がないこと。	
	凍結防止装置	発生温度	目視	熱の照射により、チェーンが凍結しないこと。	
		給油装置	配管状態	配管経路に破損、劣化がないこと。	
	水位差装置	ニップルの緩み	目視、指触	ニップルが緩んでいないこと。	
		作動状態	目視、指触	設定された水位差が検知されること。	
スクリーン	全般	外観	目視	①ケーブルに損傷、潰れがないこと。 ②検出器に泥の付着、腐食等がないこと。	
		摩耗、腐食	目視	摩耗、腐食が著しくないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
スクリーン	スクリーンハー	摩耗、変形、腐食	目視	摩耗、変形、腐食が著しくないこと。	
	受桁	変形、腐食	目視	変形、腐食が著しくないこと。	
	綴じボルト	ナットの緩み、脱落等	目視、テストハンマ	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	ディスタンスピース	破損	目視	破損していないこと。	
塗装	除塵機	塗装状態	目視、計測	①発錆、膨れ、剥離、亀裂、脆化がないこと	
	コンベア				
	踊り場				
	手摺り				
その他	基礎コンクリート	コンクリートの状態	目視	目視で劣化、亀裂、凍害がみられないこと。	
		漏水	目視	目視で漏水がないこと。	
		アンカー部の状態	目視	目視で劣化、亀裂、凍害がみられないこと。	
	水位計	外観	目視	①ケーブルに損傷、潰れがないこと。 ②検出器に泥の付着、腐食等がないこと。	
		作動状態	計測	計測値と実測値が合致していること。(共通) 計測値と盤表示が一致し、計測値変化による制御が正常に行われること。(備考5)	

備考

- ※1 判定の欄には異常がないときは「✓」、異常があるときは「×」を記入し、その内容を備考欄に記載すること。
- ※2 塗装状態の欄には「機械工事塗装要領(案)・同解説」による判定を記入するものとする。
- ※3 絶縁抵抗値：500V で 1MΩ 以上であればよい。
- ※4 接地抵抗値：300V を超えるとき 10Ω、300V 以下のとき 100Ω 以下であればよい。

浮 標 設 備 点 検 票

水門設備番号	G A 1 - 4 0
水門設備名	岩洞ダム注水口浮標
点検年月日	
天候・気温	
点検者	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
水上部	全般	清掃状態	目視	①危険票、ブイ、連結金具、滑車、ワイヤーロープに流木、ゴミ、土砂等がないこと。 ②水生物の付着がないこと。	
		アンカーとの相対寸法	目視	ブイがダム水位の変化に追従し、スムーズに変動していること。	
		作動状況、渋滞、異音	目視、聴音	①ブイの浮き・沈みに支障がないこと。 ②動作中に引っ掛かり、異常音がないこと。	
		変形	目視	異常な変形等がないこと。	
		摩耗、腐食	目視	摩耗、腐食が著しくないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		ボルトナットの緩み、脱落等	目視	①テストハンマで軽く叩き、緩みがないこと。 ②脱落、破損がないこと。	
	危険票	変形・たわみ	目視	表示板に変形、たわみがないこと。	
		板厚の減少	目視	アルミ板に摩耗、腐食が著しくないこと。	
		危険文字	目視	汚れがないこと。	
	ブイ	変形・たわみ	目視	異常な変形、たわみがないこと。	
		板厚の減少	目視	摩耗、腐食が著しくないこと。	
		溶接部の割れ	目視	溶接割れがないこと。	
		ブイ防食板	目視	脱落、紛失していないこと。	
水中部	固定滑車	回転・作動状況、異音	目視	①浮標を持ち上げ回転させるか、手で回転させることができること。 ②回転中に引っ掛かり、異常音がないこと。	
		損傷・摩耗	目視	損傷、摩耗がなく、浮力動作中に異常がないこと。	
		連結金物	目視	脱落、破損がないこと。	
		自在継手	目視	脱落、破損がないこと。	
	動滑車	回転・作動状況、異音	目視	①浮標を持ち上げ回転させるか、手で回転させることができること。 ②回転中に引っ掛かり、異常音がないこと。	
		損傷・摩耗	目視	損傷、摩耗がなく、浮力動作中に異常がないこと。	
		連結金物	目視	脱落、破損がないこと。	
		自在継手	目視	脱落、破損がないこと。	
	ワイヤーロープ	異物付着	目視	ゴミ、砂塵等が付着していないこと。	
		素線切断	目視	ロープ 1 撚り間において素線切れが素線数の 10% 以内であること。	

区分	点検部位	点検項目	点検方法	判断基準	判定
水中部	ワイヤーロープ	摩耗	目視・ノギス	ロープ径の減少が呼称径の 7%以内であること。	
		変形	目視	①ストランド又は素線が不規則に飛び出したもの、部分的に膨れているところがないこと。 ②キンクしていないこと。	
		発錆	目視	発錆している場合は錆を除去し、素線の直径の減少がないこと。	
	ワイヤーロープ端末	ロープクリップ	目視・テストハンマ	緩みがないこと。	
		シンプル	目視・テストハンマ	脱落、摩耗、破損がないこと。	
	おもり	異物付着	目視	ゴミ、砂塵等が付着していないこと。	
		アイボルト	目視・テストハンマ	脱落、摩耗、破損がないこと。	
	アンカー (汲水の場合)	吊り金具	目視・テストハンマ	脱落、腐食、破損がないこと。	
		自在継手	目視	脱落、破損がないこと。	
備考					

※1 判定の欄には異常がないときは「✓」、異常があるときは「×」を記入し、その内容を備考欄に記載すること。

様式 4

課長	総括主任主査	主査・主任	課員	主任監督員	監督員	報告者

受注者

主任技術者

作業日報

委託名	岩洞第一発電所ほか 水門設備等定期点検整備業務委託		
作業日時	令和 年 月 日()		
設備番号・名称			
作業内容			
点検結果			
点検者人数(主任技術者除く)		人	
次回予定作業			
作業予定日時	令和 年 月 日()		
設備番号・名称			
作業内容			
備考			
※点検の結果異常が認められた場合は、備考欄に概要を記載のこと。			